



大星・アサギマダラの会通信

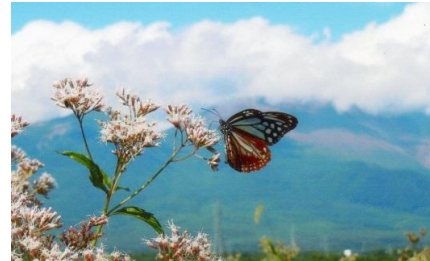


No.2 2011年12月1日発行

アサギマダラ200頭飛来



撮影 Mさん 9月24日 IOさん畑にて



Hさん宅横

9月16日頃より数頭姿を見せていたが、23日にはついに100頭を超え、10月2日には200頭を数えるほどに。丁度お彼岸には大町の方より戴いた野生のフジバカマが満開となり夢のような蝶の乱舞を見ることが出来ました。10月になり大量の園芸種も咲き始め、10月18日まで楽しませてもらいました。花を育てた甲斐があったと喜んでいきます。

大看板立て



Wさん作の看板を9月23日にSHさんと大星神社横のWさんの畑に立てました。10時頃10数頭だったものが13時頃には100頭に。西軽テレビが取材に来て大興奮！その夜テレビ放映されました。(DVDあります)

観察・マーキング会

10月2日 参加者22名

昨年は2頭を見るだけでしたが、今年は200頭が乱舞する中行われました。”みよた 10/2”と10数頭に書きました。今頃どこを飛んでいるのか。長野市よりSさん一家も訪れ”感激”の声。

S先生より絶滅危惧種のみずオオバコが柳ヶ入の花畑の上のAさん水田に生息していることを教わりました。小さな水色の花が咲いていました。



野生フジバカマの移植・みずオオバコ保全作業

10月29日 参加者15名

野生フジバカマをMさん宅の裏の畑から大星神社横のWさんの畑に移植。1列だった花が4列に。来年が楽しみ！枯れていたヒヨドリソウは根元から刈払いました。柳ヶ入のAさん遊休水田のみずオオバコを保全する為雑草を掘り出し、田植えが出来るような水田になりました。



除草

花もよく育ってくれましたが、雑草の伸びること本当にすごい。9月3日は花の列の間をツル草が覆ってしまい、草刈機が役に立ちませんでした。ツルにトゲのあるヤブカラシに刺されながら、みなさん無言の業。公民館での一杯が美味しかった... です。

ニュース

会員のHOさんの撮った写真と添書きが”趣味の山野草”12月号に掲載されました。



鮮やかな水色と黒の模様美しい人気のある蝶
日本全土と南西諸島・台湾との間を移動しているというから驚き



フジバカマ・ヒヨドリバナ・アザミなどのきく科植物がお気に入り



フジバカマを植栽して、アサギマダラを呼ぼう

近くで活動している「アサギマダラの会」に入会し3年、毎年秋は、2000kmの旅をするアサギマダラの飛来を楽しみにしています。地区の休耕田を利用して植栽された、フジバカマの草取りなどの手入れの甲斐もあり、今年は例年になく、アサギマダラの他に蝶がたくさん飛んできました。その様子のスナップは私にとって大切な宝物になりましたので、一部を送らせていただきました。アサギマダラさん、来年もまたやって来てください。

長野県・荻原宏子